

ISO 14001:2015 における外部委託したプロセス

2016年4月

外部委託したプロセスの要求事項は、ISO 14001 の 2015 年版に新たに盛り込まれた。外部委託したプロセスの要求事項は、8.1 に含まれている。

組織は、外部委託したプロセスが管理されている又は影響を及ぼされていることを確実にしなければならない。これらのプロセスに適用される、管理する又は影響を及ぼす方式及び程度は、環境マネジメントシステムの中で定めなければならない。

これらの要求事項を理解するためには、まず“外部委託する”の定義及び ISO 14001:2015 の附属書 A にある用語“外部委託したプロセス”に関する手引を確認しなければならない。

“外部委託する”の定義は、次のとおりである。

3.3.4

外部委託する (outsource) (動詞)

ある組織(3.1.4)の機能又はプロセス(3.3.5)の一部を外部の組織が実施するという取決めを行う。

注記 外部委託した機能又はプロセスはマネジメントシステム(3.1.1)の適用範囲内にあるが、外部の組織はマネジメントシステムの適用範囲の外にある。

附属書 A (A8.1) の手引は、次のとおりである。

外部委託したプロセスとは、次の全ての事項を満たすものである。

- *環境マネジメントシステムの適用範囲の中にある。*
- *組織が機能するために不可欠である。*
- *環境マネジメントシステムが意図した成果を達成するために必要である。*
- *要求事項に適合することに対する責任を、組織が保持している。*
- *そのプロセスを組織が実施していると利害関係者が認識しているような、組織と外部提供者との関係がある。*

この定義と手引との両方が、ユーザーが外部委託したプロセスを特定する上で役立つ。

“これらのプロセスに適用される、管理する又は影響を及ぼす方式及び程度は、環境マネ

ジメントシステムの中で定めなければならない。”という要求事項に関しては、附属書 A (A.8.1) で管理する又は影響を及ぼす程度をどのように定めるかについての手引を示し、組織がそれを行う上で直面するかもしれない限界について述べている。

組織は、外部委託したプロセス...を管理するため、又はそれらのプロセス...に影響を及ぼすために、自らの事業プロセス（例えば、調達プロセス）の中で必要な管理の程度を決定することとなる。この決定は、次のような要因に基づくことが望ましい。

- 次を含む、知識、力量及び資源
 - 組織の環境マネジメントシステム要求事項を満たすための外部提供者の力量
 - 適切な管理を決めるため、又は管理の妥当性を評価するための、組織の技術的な力量
- 環境マネジメントシステムの意図した成果を達成する組織の能力の重要性、並びにその能力に対して製品及びサービスが与える潜在的な影響
- プロセスの管理が共有される程度
- 一般的な調達プロセスを適用することを通して必要な管理を達成する能力
- 利用可能な改善の機会

プロセスを外部委託する場合、...管理する又は影響を及ぼす組織の能力は、直接的に管理するものから、限定された影響を与えるもの又は全く影響をもたないものまで、異なり得る。ある場合には、現場で実施される外部委託したプロセスは、組織の直接的な管理下にあることがある。別の場合には、外部委託したプロセス...に影響を及ぼす組織の能力は、限定されることもある。